

功 績 概 要

【学校医】

○高嶋 芳樹 (たかしま よしき)

氏は、平成2年4月から現在までの33年の長きにわたり学校医を務め、現在は、桑名市立桑部小学校、桑名市立藤が丘小学校、桑名市立益世小学校、桑名市立陵成幼稚園を担当している。児童生徒だけでなく、学校職員に対し健康維持・増進に関する相談や指導を行っており、信頼及び人望も深いものがあり、学校保健の進展に寄与する功績は評価される。

○川浪 千尋 (かわなみ ちひろ)

氏は、平成5年4月から現在までの30年の長きにわたり津市立西郊中学校の学校医として務め、生徒や保護者からの健康相談にも対応することにより、生徒の健康管理・健康教育に尽力しており、その職務を遂行されている。また、氏は長年に亘り診療のかたわら地域住民の健康管理にも尽力し、地域に根差したかかりつけ医として、健康保持・増進や訪問診療に貢献している。

【学校歯科医】

○本郷 智英 (ほんごう ともひで)

氏は、平成元年4月から現在まで四日市市立内部東小学校の学校歯科医として、児童生徒のう蝕の予防、指導に関心が深く、う蝕の早期治療の徹底、歯と口の健康増進、健康管理の高揚等、学校関係者との連携のもと、生徒の口腔衛生の普及と向上に力を注ぎ功績を残している。また、歯の衛生週間には、歯科保健の重要性と認識を深める活動の展開に尽力している。

○津田 真 (つだ まこと)

氏は、平成15年4月から現在まで松阪市立第一小学校の学校歯科医として、児童生徒のう蝕予防、口腔衛生の向上を図るため、ビデオ等を使用して、わかりやすく説明する等、う蝕予防、口腔衛生の普及と向上に力を注ぐとともに、フッ化物洗口推進モデル事業においては、児童生徒等への助言指導を怠ることはなく、歯科保健の向上に貢献している。

【学校薬剤師】

○伊藤 智文 (いとう ともふみ)

氏は、昭和59年4月から現在までの39年の長きにわたり学校薬剤師を務め、現在は、大台町立宮川中学校、大台町立宮川小学校、三重県立昴学園高等学校を担当している。学校の飲料水・プール水を児童生徒が安心して衛生的で安全に使用できるよう、試験検査の実施、評価等に努め、よりよい環境づくりに貢献し、健康的で快適な学習環境が維持できるように尽力している。

○金丸 邦子 (かなまる くにこ)

氏は、平成9年4月から現在までの26年の長きにわたり学校薬剤師を務め、現在は、鈴鹿市立合川小学校、鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校を担当している。プール水・飲料水等の正確な定期検査の実施と検査結果に基づく適切な評価により、健康的で快適な学習環境が維持・向上に貢献している。また、「くすりの正しい使い方教室」を担当校で開催し、薬物乱用防止の指導を行う等尽力している。